

令和7年度 小麦生育状況 (令和8年産 No. 3)

岩手県農業研究センター生産基盤研究部 水田利用研究室
(TEL0197-68-4412、FAX0197-71-1081)

1 気象経過

根雪期間は、1月1日から2月21日までの51日間となり、平年より25日短かった(表1)。

平均気温は、2月第4半旬から3月第1半旬までかなり高温に推移した。日照時間は、3月第4、第6半旬で平年を上回った(図1)。

2 生育概況

「ゆきちから」は草丈が+4.8cm、葉数が+0.9葉、 m^2 当たり茎数が平年比151%、地上部乾物重が平年比210%と平年を大きく上回った(表2)。「ナンブコムギ」は片反復で縞萎縮病が発生し、草丈は平年並みとなったが、葉数、 m^2 当たり茎数、地上部乾物重は平年を上回った。「ナンブキラリ」は過去2年平均と比較し、草丈及び葉数は平年並みで、茎数は平年をやや上回った。

幼穂の発育ステージは、いずれの品種も概ね平年並みとなっており、3月25日時点の幼穂長は「ゆきちから」で+0.78mm、「ナンブコムギ」で+0.63mm、ナンブキラリで+0.3mmと平年より長く、「ゆきちから」は3月24日に、「ナンブコムギ」は3月25日と平年より10日程度早く幼穂形成期に到達している(表3)。

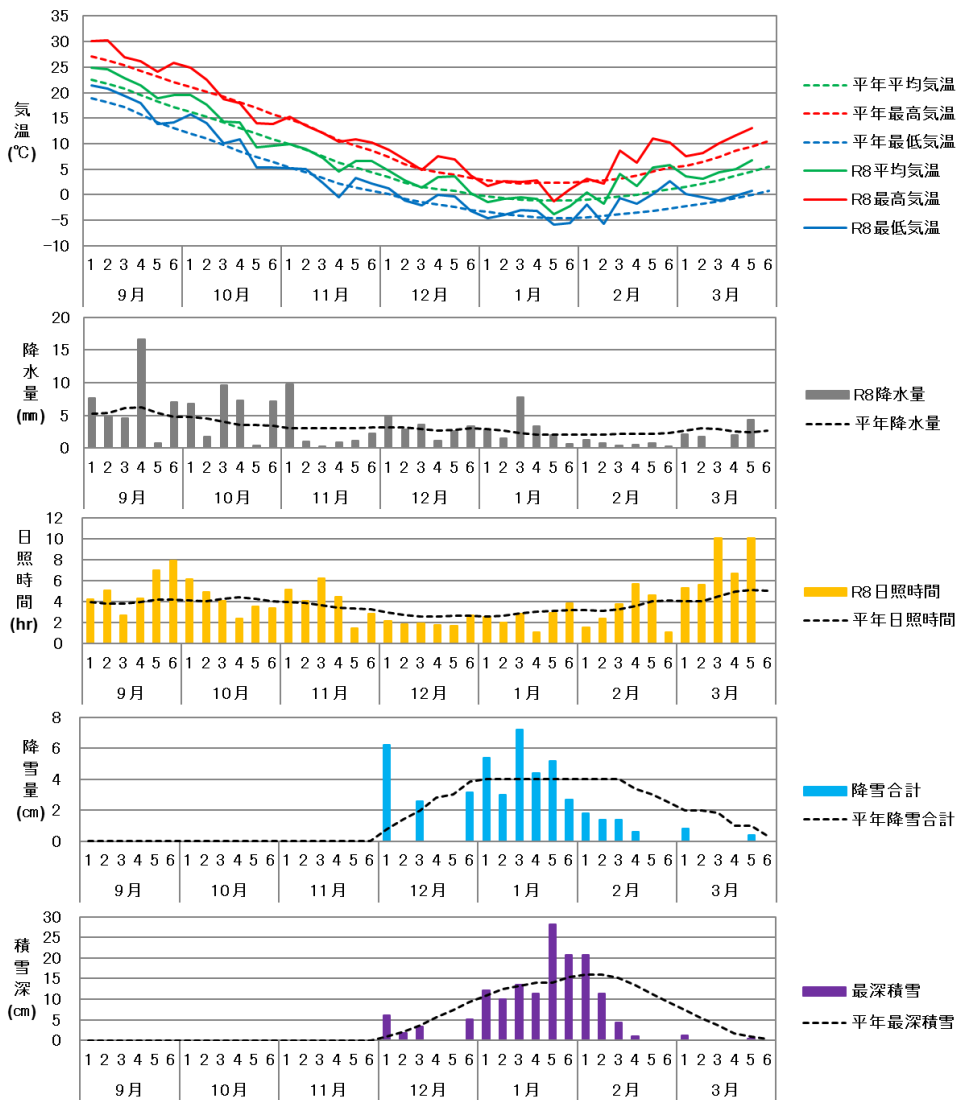


図1 令和7年播種小麦の生育期間中の半旬別気象経過図(北上アメダス)

表1 根雪期間

年次 播種-収穫	根雪期間		積雪+降雪日数
	始め	終わり	
R7-8	1/1	2/21	51
R6-7	12/14	2/24	73
R5-6			0 ※
R4-5	12/15	2/27	75
R3-4	12/25	3/15	81
R2-3	12/14	2/27	76
R1-2			0 ※
H30-31			0 ※
H29-30	12/12	3/14	93
H28-29	1/9	3/13	64
H27-28	1/14	2/14	32
H26-27	12/2	2/28	89
H25-26	12/20	3/24	95
H24-25	12/24	3/15	82
平年	12/21	3/6	76
平年差	11	-13	-25

根雪期間
 ①長期積雪(積雪継続が30日以上)の時の初日から終日までの期間
 ②積雪継続が10日以上、かつ、2つの期間が無積雪日が5日以内
 ③上記②が2つ以上ある場合はそれぞれを第一、第二とし、根雪期間は第一の初日から第nの終日とする。

※は、気象庁の定める長期積雪(根雪期間、積雪継続が30日以上)を満たしていないため平均値から除外

表2 生育状況 (令和8年3月25日調査)

品種	播種年次	草丈 (cm)	葉数	茎数 (本/m ²)	地上部乾物重 (g/株)
ゆきちから	7年	21.2	9.1	1,412	1.64
	平年	16.4	8.2	937	0.78
	差・比	4.8	0.9	151%	210%
ナンブコムギ	7年	17.7	9.2	1,012	1.55
	平年	17.5	8.5	790	0.97
	差・比	0.2	0.7	128%	160%
ナンブキラリ	7年	19.1	8.8	1,225	1.58
	過去2年平均	19.8	8.8	981	-
	差・比	-0.6	0.0	125%	-

注) 平年値は、令和2年～6年播種の5か年平均を用いた

注2) 地上部乾物重の平年値は令和元年～5年播種の5か年平均を用いた

表3 幼穂の状況 (令和8年3月25日調査)

品種	播種年次	発育ステージ	幼穂長 (mm)
ゆきちから	7年	VII後～VIII	2.18
	過去2年平均	VII後期	1.40
	差・比	-	0.78
ナンブコムギ	7年	VII後期	2.04
	過去2年平均	VII後期	1.41
	差・比	-	0.63
ナンブキラリ	7年	VII後期	1.50
	過去2年平均	VII後期	1.20
	差・比	-	0.30

※ 過去2年平均はR5年とR6年の平均値

※ 5株/品種の主茎の幼穂を調査。

※ 発育ステージは、「コムギ・オオムギの発育調査基準の再整理 (2022)」より推定

※ ナンブコムギは縞萎縮病の発生程度が少ない方反復のデータを用いた。

表4 耕種概要

品種	ゆきちから	ナンブコムギ、ナンブキラリ
播種期	令和7年10月6日（標準播種期：10月5日）	
栽培様式	密条播（条間30cm）、転換1年目（前作水稻）	
播種量（kg/10a）	7.0（手播き）	6.0（手播き）
堆肥・緑肥（kg/10a）	牛糞堆肥1,000	
施肥量(kg/10a) 基肥	窒素：6.0 リン酸：8.5 カリ：8.5	

雑草・病虫害防除

雪腐病（種子消毒）	ベフラン液剤 25：原液
縞萎縮病（播種前）	フロンサイド SC：600mL※（10月3日）
除草剤（播種後）	リベレーターフロアブル：80ml（10月9日）
雪腐病	フロンサイド SC：100ml（11月27日）

※100Lの水で希釈し10aに散布

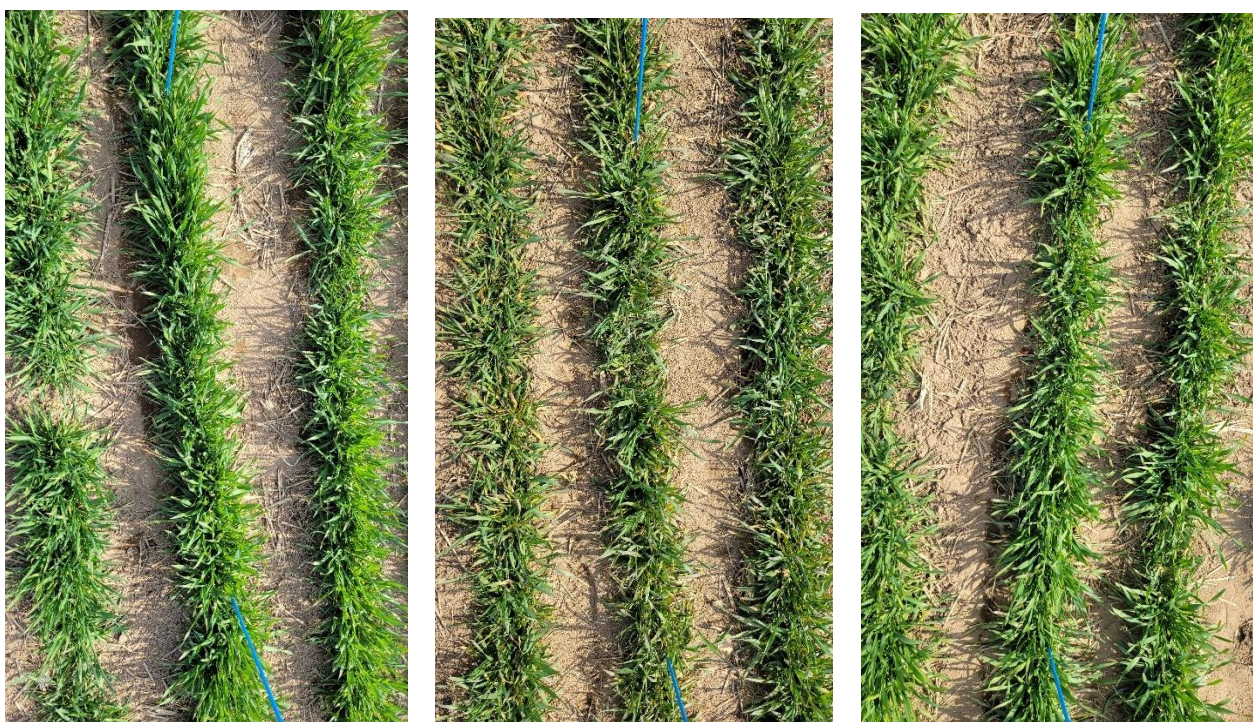


写真 3月25日時点の生育（写真左からゆきちから、ナンブコムギ、ナンブキラリ）